

便利なこと、不便なこと、工夫している「モノ」や「コト」
JRPS アンケート調査報告書



公益財団法人共用品推進機構
2023年10月

目次

- 1.はじめに 2 ページ
- 2.便利なこと、不便なこと、工夫している「モノ」や「コト」、アンケート調査概要 3 ページ
- 3.便利なこと、不便なこと、工夫している「モノ」や「コト」アンケート結果分類 7 ページ
- 4.便利なこと、不便なこと、工夫している「モノ」や「コト」アンケート自由回答、特性格別 19 ページ
- 5.便利なこと、不便なこと、工夫している「モノ」や「コト」アンケート調査票（概要） 47 ページ

1.はじめに

「施設」「交通機関」に続いて、「情報」に関してもバリアフリーに関する法律が制定され誰もが暮らしやすい「共生社会」にむけての動きが活発になってきました。

その動きは大変喜ばしいことですが、個々の障害の細部にわたってはそれぞれの当事者団体で不便や便利な「モノ」や「コト」を自ら明らかにし団体内で共有すると共に、必要に応じて関係機関に伝えることで、更にモノやコトと共に社会が変わっていくと考えています。

そのような経緯で、今まで一人のものだった不便、便利、そして自ら行っていた工夫をみんなの情報に変えていくと多くの人の「不便さ」をみんなで「便利」に変えていくことができます。

この度、トライアルとして協会長、部会長のみなさんに「不便なモノやコト」「便利なモノやコト」「工夫しているモノやコト」を下記のアンケートにお答えいただき、協会内で情報を共有するために本調査を実施しました。

(1)共用品WGの発足

JRPS では、2022 年度に QOL（クオリティ オブ ライフ＝生活の質の向上）をめざして新たなワーキンググループ（WG）が複数発足しました。その一つが「共用品 WG」です。WG とは、メンバーが自分の興味や関心がある物事や社会の改善点について意見交換や提案をするグループです。共用品とは、障害の有無、年齢の高低に関わらず共に使える製品です。

共用品 WG では、2022 年 8 月から毎月会合を開き、どうしたら JRPS の会員が使える共用品を世の中に増やすことができるかを議論してきました。はじめに、WG のメンバーがどんな製品を便利に使っているか、どんな工夫をしてモノを使っているかを話し合い、その後アンケートを行いました。そのアンケートの中には、JRPS の会員に伝えたいこともたくさんでてきました。

(2)JRPS 全国代表者へニーズ調査の実施

そのような背景で 2023 年度はアンケートを行う範囲を、JRPS 各地の代表者に広げ実施しました。

1)アンケート対象者：JRPS 各地の代表者等 53 名

2)アンケート調査期間：2023 年 7 月 1 日～9 月 30 日

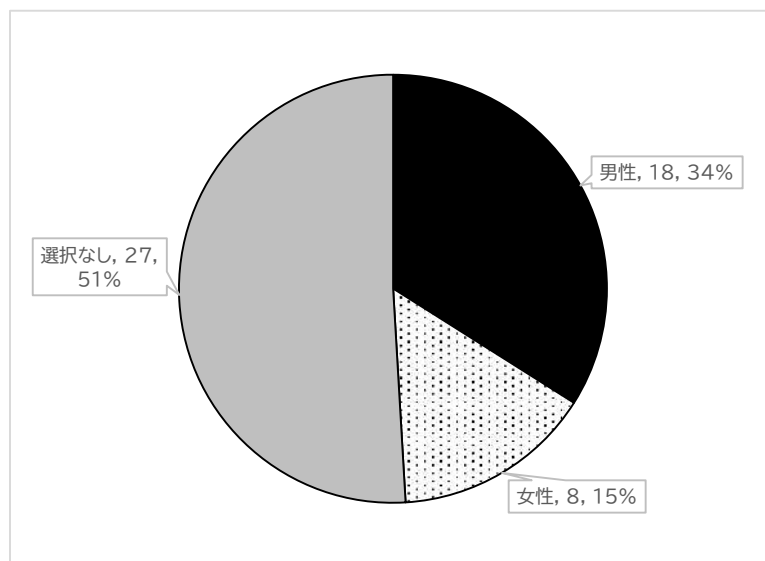
2. 便利なこと、不便なこと、工夫している「モノ」や「コト」、アンケート調査概要

2.2 全体の回答数

アンケートの回答者数は 53 名であった。

2.3 性別（単一回答）

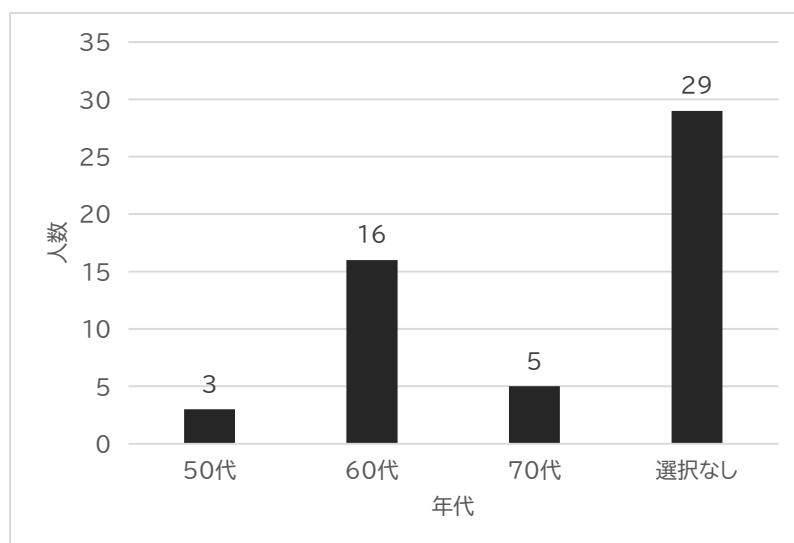
性別の内訳は、「男性（18 名、34%）」、「女性（8 名、15%）」、「選択なし（27 名、51%）」であった。



【図1 性別（単一回答） n=53】

2.4 年代別（単一回答）

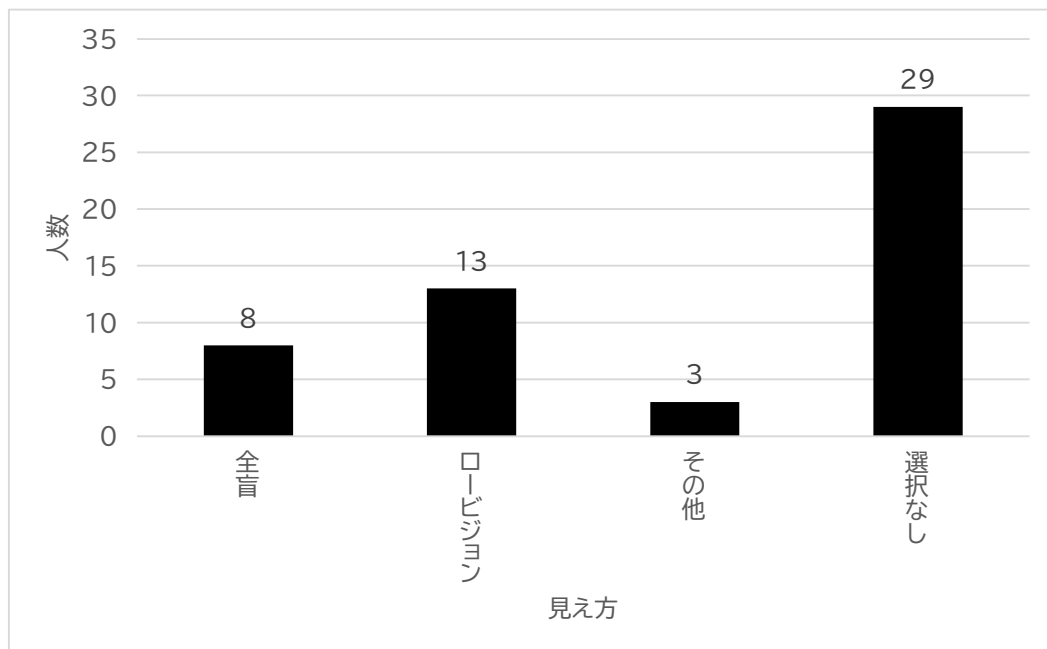
年代別の内訳は、「50代（3名）」、「60代（16名）」、「70代（5名）」、「選択なし（29名）」であった。



【図2 年代別（単一回答） n=53】

2.5 見え方（単一回答）

見え方の内訳は、「全盲（8名）」、「ロービジョン（13名）」、「その他（3名）」、「未記入（29名）」であった。「その他」の回答は「全盲に近いロービジョン（1名）」、「光覚（1名）」、「視野は狭いですが、中央は暗くなければ普通に見えている（1名）」であった。

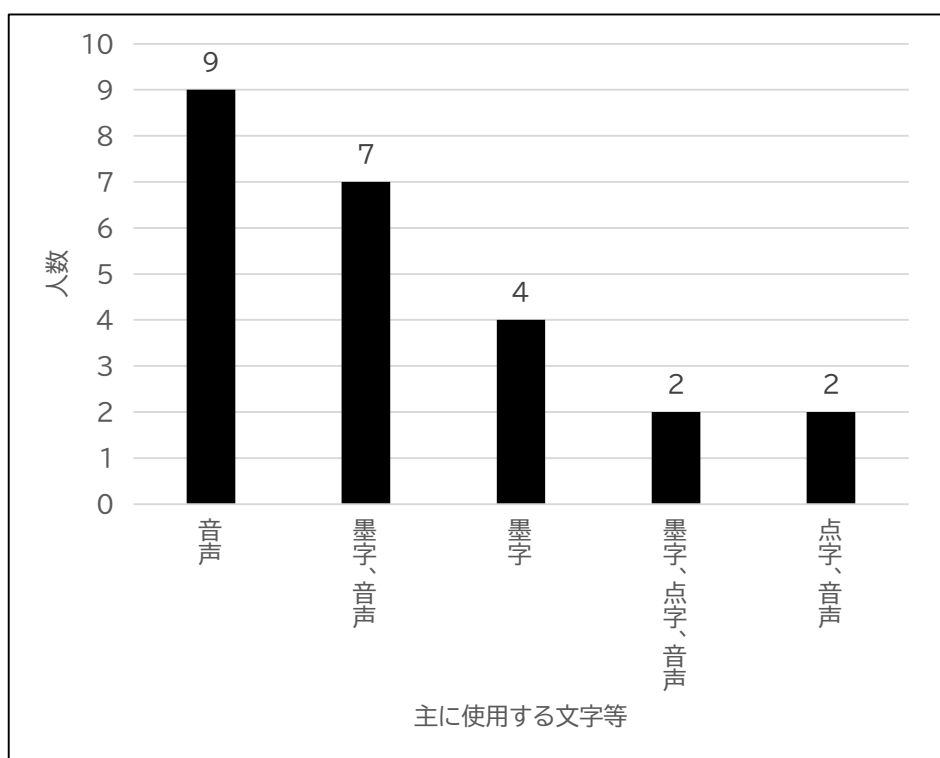


【図3 見え方（単一回答） n=53】

2.6 主に使用する文字等（複数回答）

主に使用する文字等は、「音声（9名）」、「墨字・音声（7名）」、「墨字（4名）」、「墨字・点字・音声（2名）」、「点字・音声（2名）」であった。その他に記載のあった事項は以下の通りである。

・墨字とは印刷された一般的な雑誌や新聞の普通文字を読めるかどうかとすることでの問かどうか分からないが、パソコン上において、白黒反転した文字でポイント数を上げて、文字と音声で内容を確認している状況である。（音声と回答された方）



【図4 主に使用する文字等（複数回答）n=24】

2.7 歩行する時の状況（複数回答）

歩行する時の状況は、「白杖、家族・友人・同行援護（16名）」、「白杖（3名）」、「盲導犬（1名）」、「白杖、盲導犬、家族・友人・同行援護（1名）」、「盲導犬、家族・友人・同行援護1名」、「単独（1名）」であった。その他に記載のあった事項は以下の通りである。

①平日は、仕事上のスタッフによるサポートで動くことが多く、休日・祝日はロービジョン仲間の支援や、ある所属団体では、私のサポートチームがあってメンバーにお世話になっています。同行援護の制度も利用できるように登録はしているところです。（白杖、家族・友人・同行援護と回答された方）

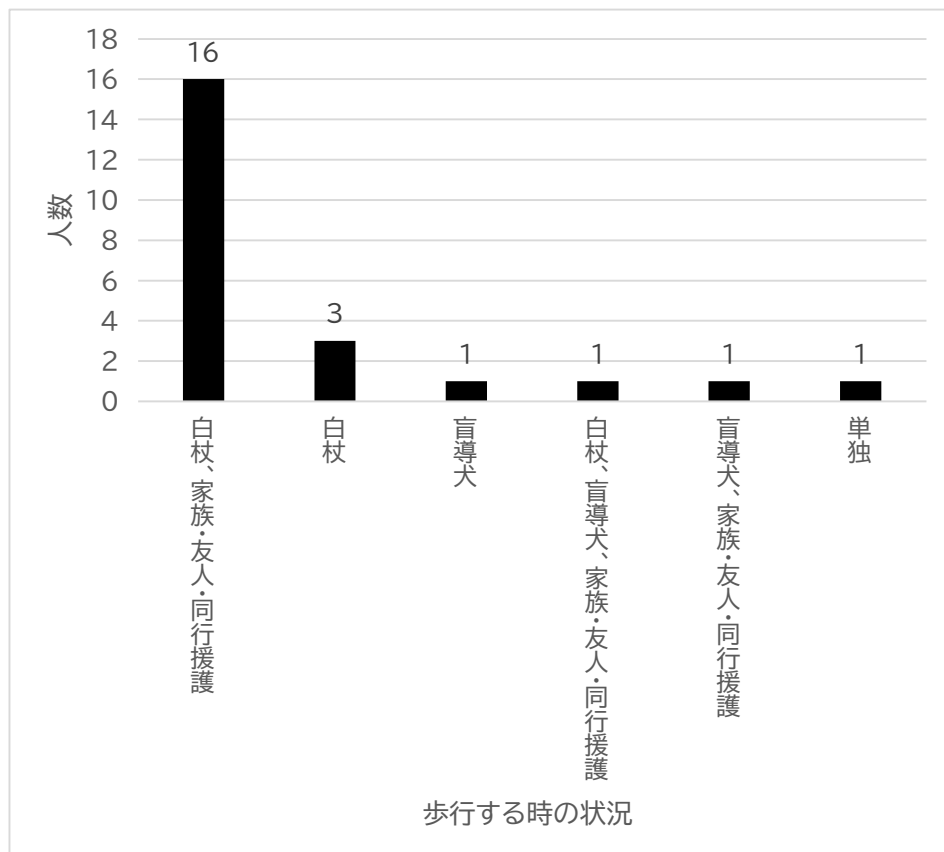
②ガイドヘルパー同行援護（白杖、家族・友人・同行援護と回答された方）

③夜間のみ（白杖と回答された方）

④OKO（オコ）アプリ（白杖、家族・友人・同行援護と回答された方）

⑤白杖を使うのは人込みで目印としてだけです。（白杖と回答された方）

⑥白杖無しの場合あり、知らない場所や混雑した場所は白杖や家族などのサポート（白杖と回答された方）



【図5 歩行する時の状況（複数回答） n=23】

3. 便利なこと、不便なこと、工夫している「モノ」や「コト」アンケート結果分類

3.1 コメントの分類

コメントの冒頭の印は以下の通りである。

「・」は、不便なモノやコト

「◎」は、便利なモノやコト

「★」は、工夫しているコト

3.2 コメントの分野

- (1) 手書きや印刷された文字（墨字）
- (2) 色や絵柄の識別
- (3) 汚れやシミの識別
- (4) 計量
- (5) 人・モノの場所
- (6) 音声案内のないモノ・あるモノ
- (7) 操作が困難なモノ
- (8) 行動
- (9) ITの活用
- (10) その他

3.3 アンケート結果

3.2のコメント分野別のご意見は以下の通りである。

(1) 手書きや印刷された文字（墨字）

1) 情報

- ・近所の情報（各町内会）
- ・各種書類（各種行政、その他）
- ・チラシ（日本新聞協会・他）
- ・各種地図（国土地理院、地図会社、）

◎サピエ図書館

2) 容器包装：食料・飲料・他

- ・食品の賞味期限（食品業界、コンビニ、スーパー等の業界）
- ・冷蔵庫に入れた食品の賞味期限（食品業界、コンビニ、スーパー等の業界）
- ・素材が凍っている冷凍食品の識別
- ・ペットボトルのラベル、（日本包装技術協会・他）
- ・ギザギザのついていないシャンプー容器ラベル（包装・容器）

◎牛乳パックの開ける位置がわかる様になっている

◎シャンプーリンスのプッシュ部の突起の有無は触って分かる

◎カゴメのケチャップはキャップの5センチほど下に点字で「ケチャップ」と書いてある。マヨネ

ーズもキューピーのマヨネーズは真ん中の下の方にキューピーさんの絵柄が触って分かるので、見分けが付きやすい。

◎食料品の包装に切れ目がついている

◎一回分がワンプッシュで出るの化粧品。

★化粧品の試供品の中身がわかるようにシールを貼っている。（容器が同じ形態で中身が違うため）

★輪ゴム

★輪ゴム⇒切符の往復の区別などに。

★ストラップ

★各種ストラップ⇒バックのファスナーなどに付け目印代わりに。

★ドットシール：ドットシールの活用

★もの：に対して、リモコン、パソコンなど指で触ってわかるような小さな貼りものをつけています。

★家電やリモコンや電気のスイッチ類に「ポチのシール」(?)を張って区別が付きやすいようにして使っている。

★必要なボタンに凸シールを貼っている

★タッチメモ

タッチメモというシールに録音できるペンのような物は重宝している。例えば冷凍食品など、作り方まで録音できるので、誰かがいる時に読んでもらって録音しておけば一人の時でも調理ができる。資料を仕分けした時にクリアファイルにシールを貼って録音しておけば後から資料や手紙を探すのに便利。

薬の仕分けもジップロックに入れて録音したシールを貼っておけば一人でも飲み間違いを防げる。

音声が付いていない洗濯機にも操作メニューを録音したシールを貼っている。

防水のシールは色や柄を録音して洋服に縫い付けている

★点字シール

★油を購入する時に、サラダ油、ごま油、オリーブオイルなど、形の違うボトルを選んで購入している

・マンションの部屋を間違えないように玄関ノブに点字シールを貼っています。

・ポストの底面には手紙の取り漏れを防ぐため点字シールを貼っています。

洋服やネクタイのタグに色や柄を点字で書いた、点字シールをテグス(釣り糸)で付けています。

★養生テープ(はがしても再利用できる粘着テープ)

養生テープ(はがしても再利用できる粘着テープ)買ってきた食品の分類に使用しています。例:チューハイとビールを買ったらビールだけに貼っておきます。点字テープの代用もできます。杖の先端に何重か巻いておくと杖が折れたときの補修用に使えます。

★クリップ

洗濯ばさみを小さくした金属製のクリップで文具売り場で購入しました。スマホ、リンクポケット、財布、白杖など外出時に持ち歩く小物に付けています。

バッグのポケットに入れた小物の紛失防止のため、ポケットに安全ピンを付けてそこにクリップを止めています。

電車で傘を持って座ったときは、傘に付けたクリップを自分の服のどこかに付けておきます。

いねむりをしていても立ち上がると傘が付いてくるので紛失を防止できます。

白杖に付けたクリップを洋服につければ両手を離しても倒れないので、男性は小用トイレで便利です。

★預金通帳の記帳するページが開けるようにクリップではさんでいる。ATM での記帳の際、開くページと投入の方向がこれで分かるようにしている。同行ガイドさんにもお願いもできるが、できれば見られたくないものであるため。お金の引き出しはパスワードの入力があるので、自分自身で ATM に付属の受話器（音声案内）で行える。

3) 衣服

・洗濯用絵表示（繊維業界）

★背広の上下ペアを確認できるようにしている

安全ピン：上着の左右の袖の小指側と親指側、裾の中央の5カ所のいずれかに安全ピンを付けます。

・ズボンの左右の裾の小指側と親指側、腰の後ろの計5カ所のいずれかに安全ピンを付けます。上着とズボンの安全ピンを同じ位置に付ければ、5着の背広の上下ペアが正しいか確認できます。安全ピンを2個ずつにすれば10着まで確認できます。

4) 日常生活用製品

・点字のないスイッチ（家電製品協会・石油ガス機器工業会・日本事務機械工業会・情報機器関連業界・他）

・凹凸のないスイッチ（家電製品協会・石油ガス機器工業会・日本事務機械工業会・情報機器関連業界・他）

◎洗濯機は操作ボタンにプチシールを貼ってそこだけ押せばよいようにセットしてある。

◎点字用透明テープ：パソコンキーボードの位置を分かりやすくするために使用

★操作ボタンがはっきりしないものは凸点シールを貼る

★扇風機などのスイッチがフラットになっているとき、凸点シールをスイッチの横に貼っている。

電源は大きい凸、風量などは小さい凸のシールを貼っている。ほかの電気器具も同じ。

・操作部の位置がまちまちなリモコン（家電製品協会・石油ガス機器工業会・日本事務機械工業会・情報機器関連業界・他）

・温水洗浄便座の操作パネル（レストルーム工業会）

・温水洗浄便座の設定（レストルーム工業会）

・エアコン等の取り扱い説明書（家電製品協会）

・給湯器の設定（ガス石油機器工業会・他）

◎コイン入れ：コインをいれるところが区分されている財布。私は1円玉と5円玉をいれる区分、10円玉だけを入れる区分、100円玉だけを入れる区分、500円玉と50円玉を入れる区分に、それぞれ分けて入れていると、取り出しやすい。

◎人感センサー付きソーラーライト

◎電磁ロック式玄関ドア

◎触読式腕時計

5) 設備機器

- ・ボタンに触れて開くタイプの自動扉（自動ドア工業会）
- ・温水洗浄便座の操作パネル（レストルーム工業会）
- ・自動販売機（日本自動販売システム機械工業会）
- ・自動券売機（鉄道各社・交通エコモ財団）
- ・列車扉の自動開閉ボタン（鉄道各社・交通エコモ財団）
- ・駅構内の地図（鉄道各社・交通エコモ財団）
- ・銀行のATM（全国銀行協会）
- ・エレベーターのボタン（一般社団法人 日本エレベーター協会）

★マンションのエレベーターの良く使うボタンに点字シールを貼っている。音声パソコンの良く使うキーに点字シールを張っている。

- ・セルフレジ（コンビニ、スーパー等の業界団体）

6) 医療機関

- ・病院での順番表示（公益社団法人全日本病院協会、一般社団法人日本病院会）

7) 銀行

- ・銀行での順番表示（全国銀行協会、各病院）

8) 飲食店

- ・オーダーする時のタブレット（飲食店協会）
- ・券売機の操作（飲食店協会）
- ・メニュー

9) モニター画面

- ・音声の出ない緊急速報（テレビ局・他）
- ・字幕に関する音声表示がない番組（テレビ局・他）
- ・音声解説のないクイズ番組（テレビ局・他）
- ・スマホの操作（情報機器）
- ・プリンター（事務機械）
- ・パソコン画面
- ・各種地図

(2) 色や絵柄の識別

1) 衣服

- ・ソックス
- ・ハンカチ
- ・洋服

◇（希望）洗濯表示と一緒にカラーも表示してもらえたら・・・。

★靴下は他と紛れないように安全ピンで左右をペアにして洗濯しています。

★同じ物を着ないように、脱いだものはカゴに入れること

2) 化粧

・髪を染める際の商品に付属しているブラシが白色なので染料をこぼす

3) 調理

◎黒いまな板やしゃもじ。黒いまな板は百貨店で買ったもので、下敷きのように薄っぺらい。その上で野菜を切って、野菜を包むようにまな板の両端を合わせてそのまま鍋に入れることができるので、こぼれにくい。しゃもじは白米がわかりやすい。

◎白黒反転定規

◎炊飯時の水の適量のはかり方について：お味噌汁に使うオタマで簡単に適量を図ることができます。まず砥いだお米を炊飯器に入れ・適当にお水を加える、・オタマを水平にお米の上に乗せ、お玉に入ってくる水は一度捨てる。・オタマの中に水が入らなくなったら、今度は4合のお米ならオタマいっぱいの水を4回加える。5合のお米なら5回水を加えます。

※炊飯器の目盛りが見えなくても、これで誤りなくおいしいご飯が炊けます。ただし、お米の鮮度や品種によっては若干の修正が必要です。

4) 信号機

・色の識別ができない。

5) 階段

・階段と段鼻が同じ色の場合
・周囲の色と同色の点字ブロック

6) 全般

★決めた入れ物に戻す。

★片付け

(3) 汚れやシミの識別

1) 掃除

・ほこりや汚れが見えない。

2) 衣服

・汚れが確認できない。

(4) 計量

1) 歯磨き>

◎プッシュ式歯磨き泡タイプ

2) 料理・調理

◎ワンプッシュタイプの醤油差し。

3) 洗濯

・液体ボトルの分量を量るのが困難
・液体洗剤の色（透明）と計量する蓋の色（透明）が似ている。

◎洗濯洗剤のジェルボール。

◎レノア（柔軟剤）のボトル。注ぎ口の横にギザギザがついているので、その部分を上にすれば注

ぐときに液がこぼれにくい。

★衣類、台所の容器など物は同じ形の色違いは使わない。手にして違いのあるものを選んで購入する。

4) 詰め替え用シャンプー等の液体>

・ストロー状の注ぎ口がないと移しづらい。

5) 化粧

◎一回分がワンプッシュで出るの化粧品。

(5) 人・モノの場所

1) 賞味期限・消費期限

・どこに書かれているか分からない。

2) 靴の場所

・移動されると分からなくなる。

3) 落とした物

・モノを落とすとどこにあるか探すのが困難。

4) 飲食店

・テーブルにどんな食べ物がどこにあるか分からない。

5) GPS・ナビ

・建物の入口が分からない。

6) 人のいる場所

・外出時、人のいる場所が分からない。

7) 整理

★ファイルをバックの中に入れておきます。小物をまとめる。

★家の中の配置

★物を動かさない。動かしても、元に戻す。

★物の定位置を決めている。

★整理整頓に心がけて探す時間を少なくする。

★自室の整理整頓・・・置く場所を決めておく。引き出しケースを使い整理。

★置き場所を忘れないようにとった所に戻す。

★物を定位置に置く。家族にも協力してもらう。

★出来る限り、床にもものを置かない。

(6) 音声案内のないモノ・あるモノ

1) 計器類

・何月何日を知らせてくれない音声時計（時計協会）

◎音声体重計

◎音声血圧計

◎音声電卓

- ◎音声 IHヒーター
- ◎温度計
- ◎水量センサーなど
- ◎音声アシスト付の電化製品全般
- ◎音声置時計
- ◎音声電子レンジ
- ◎音声炊飯器
- ◎録音再生機
- ◎音声スケール
- ◎音声電子レンジ

★自分自身の身体の長さを覚えておけば物の長さがわかる。

例えば、身長・掌の長さ・腕の長さ等々

2) 家電

- ・音声の出ない家電全般（家電製品協会）
- ・音声の出ない炊飯器（家電製品協会）
- ・音声の出ないリモコン（家電製品協会）
- ・音声のでないプリンター（事務機械工業会）
- ・音声のない緊急速報
- ・音声・音のない信号

◎音声ガイドのある家電、特に三菱電機の電子レンジとハードディスク内蔵テレビ

◎操作方法について音声で解説する機能があること。

◎SONY LinkBuds

3) 情報機器

◎AI スピーカー

4) バス>

- ・行先が音声でない場合がある。

5) 信号機>

- ・昼でも色の識別が困難。

(7) 操作が困難なモノ

1) 家電等

- ・蛍光灯などの取り換え（家電製品協会）

◎ガイダンスファンヒーター

2) 調理・調理器具

◎スライサー（野菜の薄切り用）

◎ガスコンロの魚焼き器が魚の形状（切り身、干物、姿焼き）や焼き加減を選んでセットすると自動で焼きあがったら火を消してくれる。

★電子レンジ：・物を温める場合、夜間などをコンロで沸かさずに、電子レンジで温める。

★炊飯器

・炊飯時の水の適量のはかり方について：お味噌汁に使うオタマで簡単に適量を図ることができます。

・まず砥いだお米を炊飯器に入れ

・適当にお水を加える

・オタマを水平にお米の上に乗せ、お玉に入ってくる水は一度捨てる。

・オタマの中に水が入らなくなったら、今度は4合のお米ならオタマいっぱいの水を4回加える。

5合のお米なら5回水を加えます。

※炊飯器の目盛りが見えなくても、これで誤りなくおいしいご飯が炊けます。ただし、お米の鮮度や品種によっては若干の修正が必要です。

★IH クッキングヒーター

・IH クッキングヒーターのシールがすぐ外れるが、立ち位置が同じなら触るマークがなくてタッチパネルが使える

★食事のテーブル

・水色のテーブルクロスの上に、黒い細長い布を敷いて、さらに透明なビニールクロスをかけて食卓を使っている。白いお皿は黒い布の部分に置くと分かりやすい。水色はだいたいどんな器もわかりやすい。

3) 片付け

★使った道具や品物を使用後はもとあった場所に片づける

★整理用ケース・・・引き出しの多くある整理用ケースを上手に使い整理

4) 庭仕事

・草取りなどの外仕事が困難

5) 運転

・車の運転ができない

(8) 行動

1) 誘導

・駅で誘導をしてもらえないことがある

◎同行援護

◎周辺の人をサポート

2) 外出

◎白杖を他人に見えるよう歩く

◎白杖にマジックテープでとめて夜間目立つようにする

◎ガイド

・ガイドさんと出かけたときにトイレ使用时、内部状況や配置、水を流す方法を聞いておくこと。

◎歩幅等

・歩幅を覚えておけば、歩くだけで距離を測ることができる。

◎外出で避けるところ

・暗いところと、人込みを出来るだけ避けるようにする。

◎注意していること

・単独歩行はゆっくり点字ブロックの上を歩く一人の時はできるだけゆっくり歩くようにしています。バイクのハンドルや飛び出した看板など、白杖だけでは認識できない障害物があります。また、出会い頭での歩行者との接触をすべて防ぐことは困難です。当たることを想定しながら被害を最小限にするようゆっくり歩くようにしています。駅構内では多少回り道になっても点字ブロックの上を歩いています。私の行く方向を他の歩行者が判断しやすくなります。

★外出するバックに必要なものを入れておく。

★カラビナ(ネックレスの留め具を大きくしたもの)

カラビナ(ネックレスの留め具を大きくしたもの)リュックの持ち手やベルトに付けておきます。荷物が追加された場合に連結できるので手を空けることができます。ひもと組み合わせば電車・バスの手すりなどにバッグをぶらさげることができます。

★旅行の荷物は背負う

★自宅入り口がわかりにくいので、明るい街頭の数で判断している。

3) 傘

◎飾りの付いた髪ゴムを傘に付けておくと、傘立てにたくさん入っていても探しやすい。

4) 靴

◎靴の左のベロの裏に付けて左右がすぐにわかるようにしている。

5) 銀行

◎預金通帳の記帳するページが開けるようにクリップではさんでいる。ATM での記帳の際、開くページと投入の方向がこれで分かるようにしている。

同行ガイドさんにもお願いもできるが、できれば見られたくないものであるため。お金の引き出しはパスワードの入力があるので、自分自身でATMに付属の受話器(音声案内)で行える。

(9) ITの活用

★スマホのメール本文に歌詞の打ち込み⇒スワイプして行送りしながら歌う。

★スマホを使ったICタグの活用

★スマートフォンのヴォイスオーバー、shiri および読上げアプリの活用

★GPS

★パソコンのキーボードや電化製品のよく使う所に、ドットシートを貼る

★パソコンに大きなカーソル、センターボタンを押すとカーソルを画面中央に移動させるアプリを入れて使っています。

★ソフト

★iPhoneアプリにより購入した商品の内容や調理方法について読みあげさせて調理すること

◎スマホ

・スマホのOCRアプリは、必要に応じて使い分ける。

・調理時間だけが知りたいとき、品名だけが知りたいときは seeing AI の短いテキストを利用、文書の内容を知りたいときは、サリバンプラス、seeing AI のテキスト読み上げなど 等を使う、パソコンに転送できるので便利。

- ・スマホのアプリでサリバンプラスとビーマイアイズは大変便利に使っている。
- ・自販機で飲み物を買う際、スマホで Envision AI アプリのインスタントテキストモードを使って読ませて選んでいる。完全には読み上げてはくれないが、ある程度は対応できる。Coke ON、Be My Eyes やアイコサポートアプリは使っていない。スマホをかざしていると周りに人がいたら「お手伝いしましょうか」と声をかけていただけることが多い。

(10) 家の中での工夫

1) ドア

★ドアを中途半端に開けっ放しにしない。

2) 段差

★段差がわかるよう、自宅の階段にコントラストの効いたストッパー付粘着シールを貼っている。

3) 識別

★点字シールを貼ってそれが何かわかるようにする。

4) 食事

★飲食の際、グラスは、カナラズ右手の先におく。

★テーブルの上のコップを倒さないようかごに入れて倒さない様工夫している。

(11) その他

★ドラムスティック

★滑り止めテープ⇒ドラムステックを落とさないように握る箇所に巻いている。

★ギター

★壁クロス材⇒ギターの 3、5、7、12 フレットに小さく長方形に切って貼っている。劣化しはがした時にギターのネックがベタ付かないのでよい。

(12) アンケートへの感想

◎工夫は、今まで意識していなかった。

・自由記述なので楽かなと思いましたが、改めて考えて見るとどんなことを工夫していたかなど、自分なりにはあまり意識はしていなかったなので、本アンケート、結構、時間がかかってしまい回答が遅くなってしまいました。

アンケート案の作成に関わった方々、お疲れ様でした。

◎自分ができる範囲の中で生活

・見えなくなってずいぶん時間がたってしまいました。生活の中に不便を感じなくなってきたかもしれません。自分ができる範囲の中に自分の生活を納めるようになったからかもしれません。

◎スマホを活用

スマホの OCR アプリを使えるようになって、協会の郵便物など、家族のお世話になることが少なくなりました。

◎大きな町の利点

大きな町の中心地に住んでいるので、交通が便利、誘導ブロック、音響信号、エスコートゾーンなどもかなり完備されているので、急に買い物に行きたくなっても出かけて、必要なものを手に入れることができる。住んでいる環境が恵まれています。

パソコン、 아이폰など、困ったときに、サポートしてもらえる環境にも恵まれています。

◎エアコンメーカーにお願い

・企業に対応願いたいこと エアコンの温度切替 設定温度上下の際に、25度の時に音の高さが変わるなど25度がわかるようにならないか。

25度がわかれば見えなくてもリモコンのボタンでいつでも好きな温度に設定できる。

設定温度の上げ下げ時に必ず音がでるので、上記対応はそんなにむずかしいものではないと考える。

◎比較的視力のある人と高齢者のニーズは近い

・ロービジョンと言っても見え方は千差万別なので、便利なことや不便なことは違ってくと思うが、まだ比較的視力のある人にとっての便利、不便は高齢者も似たような感じではないかと思うので、そのへんは企業に改善してもらいやすいのではないかと思う。

◎アンケート改善提案

・質問の内容が抽象的で広範囲となるので、もう少しカテゴリー別に意見を求めたほうがより詳細な回答が得られるのではないかと思います。

例えば「もの」に関しては、家電に関して、調理器具に関して、OA機器に関してなど。

「こと」に関しては、公共交通機関の利用について、病院の利用について、役所、自治体施設や公共機関の利用、支援団体や各種コミュニティーの利用について、ある程度区分して問いかけていただいたほうが、回答もしやすかったのではと感じました。

移動支援アプリなど、様々な所で開発が進められているが、互換性が無い、完成度ももうちょっと、というものがたくさんある。協力して良い物を作って欲しい。

・2の質問①から質問⑥は答えにくかった。具体的に何か例をあげるとか、この製品についてどう思うか、便利に使う工夫をどうしているか等答える番号を選ぶとか問いかけてもらったら答えやすい。

・アンケートで記述が多いのは面倒だ。

・普段の生活の中でもものやことの言い方をあまり意識したことがない。説明はあったが、アンケートに説明文は少ない方がよい。

・既に、こと、ものは便利に使えるように工夫や誰かの助けを借りて生活をしている。改めて不便だと思えるものは使用しないようになった

・アンケートはものごとがひらがな表記となっているが、問い合わせはカタカナ表記になっている。統一ではないのか。

◎誰でも使いやすいユニバーサルデザインへ

- ・視覚障害者だけでなく誰でも使いやすいユニバーサルデザインを、商品ボトル、牛乳パック、トイレのボタンなど幅広く使用してほしいと願っています。

◎参考になるか？

- ・視野が狭いので、気を付けないとぶつかりますが中央はまだ、はっきり見えているので アンケートの回答も余り参考にならないかと思います。無理やり回答した感が否めません。

◎工夫の共有が有効

- ・会員に広く呼び掛けることで多くの工夫が共有できるでしょうから、とても良いアンケートだと思っています。

4. 便利なこと、不便なこと、工夫している「モノ」や「コト」アンケート自由回答、特性別

4.1 日常生活で不便に感じている「モノ」と、その内容

4.1.1 全盲

番号	日常生活で不便に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
1	ソックス、ハンカチの色や柄は覚えきれません。	60代	女性
2	電化製品などの操作するところがパネルタッチになっている物が増えている。視覚障害者には触感が無いと難しい。	60代	女性
3	カード決済の時に暗証番号の入力がパネルタッチになっていて、更に動くものもある。	60代	女性
4	冷凍食品 素材が凍っているとわかりにくい、解答方法がわからない。	70代	女性
5	自動販売機：商品を選択するのが困難。	60代	男性
6	鉄道：切符購入はタッチパネルなので利用しづらい。エスカレーターの上り、下りの配置が駅によって違う。	60代	男性
7	家電製品：音声ガイドつきのもが増えているが、すべては対応していない。	60代	男性
8	エレベーター：階のボタンが縦の配置や、横の配置がありわかりづらい、	60代	男性
9	洗濯洗剤：液体ボトルの分量を目視できないため溢れさせることが多い。	60代	男性
10	電化製品当において、タッチパネル。	60代	男性
11	電化製品等において、スイッチを押しても、何を押したのかわからない。	60代	男性
12	緊急速報がテレビで流れても音声で言わないので、何が起きているのか？わからない。	60代	男性
13	そのほか、ほとんどが晴眼者が使用できるように物ができているので、ほとんどの物が不便である。	60代	男性
14	惣菜パン、菓子パンの包装袋の中の片側にある帯状のビニール。（パンがあまり動かないようになのか？）外からつまんで確認したりするが、よく判別できない時があり、開けてみると帯状のビニールが出てきて、これを切るのに手が汚れてしまう。	60代	男性
15	爪切り	70代	男性
16	リモコンのボタン操作でボタンが多すぎて分からない。	70代	男性
17	音声が出ないものや操作ボタンがわからないものは不便だ。	60代	男性

4.1.2 ロービジョン

番号	日常生活で不便に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
1	液体洗剤の計量する蓋の部分と、洗剤の色がよく似ていて分量が測りづらい。ジェルボールやスプレー式のものには値段が高い。	60代	女性
2	洋服の黒、濃紺、濃い茶色などの色がわかりにくいので、洗濯表示と一緒にカラーを表示してほしい。	60代	女性
3	洗剤やシャンプーなどの詰め替え容器から本体容器に液を移すこと。詰め替え容器の注ぎ口にストロー状の注ぎ口がないとき、本体ボトルに移すときこぼれてしまう。	60代	女性
4	洗剤液が透明なので、ボトルについているキャップのメモリが分かりにくい。	60代	女性
5	スーパーやコンビニの精算機。仕様が店によって違うため、紙幣の場所と入れ方（縦に入れるか、横に入れるか）が分かりにくい。ディスプレイが見にくい。	60代	女性
6	ペットボトルのキャップ。	70代	女性
7	仕事で使う職場のスクリーンリーダーではパソコンが十分に使えない。	50代	男性
8	手書きの墨字文字：拡大読書器で白黒反転しないと読めない。	50代	男性
9	チラシのようなもの：拡大読書器やスマホによる読上げも難しい。	50代	男性
10	表形式の情報：拡大読書器やスマホによる読上げも難しい。	50代	男性
11	触って分かるしるしのないシャンプーやリンス：出してみないとどちらかわからない。	50代	男性
12	外出先のトイレ：いろいろなタイプがあって操作が分かりづらい。特にユニバーサルタイプは難しい。いろいろ経験することでなんとなくわかるようにはなるけれども、ある程度規則性を知っておくことも必要。	50代	男性
13	信号のない交差点：安全確認できない。	50代	男性
14	信号：見えない・信号確認アプリも入れていないので音声が出ない信号は周りの状況で判断している。	50代	男性
15	音声が出ないリモコン：リモコンの液晶はスマホで読ませにくい。	50代	男性

番号	日常生活で不便に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
16	点字などのしるしが無い家電のスイッチ：何のボタンかわからない。	50代	男性
17	夜間の街灯の少なさ。	60代	男性
18	行政からの通知において、活字の文書が多く、読み上げソフトを駆使しても理解できないことがあること。	60代	男性
19	電化製品全般…操作を音声で知らせてくれないこと(日常生活で使用頻度の高い電子レンジ、テレビ、エアコン、洗濯機等)。	60代	男性
20	セイコー製の音声式腕時計で何月何日かを知らせてくれないこと。	60代	男性
21	各種リモコン・・・機能が多くボタンがたくさんあり難しい。	60代	男性
22	JRなどの切符の自動販売機・・・無人駅が増えて使い方が難しい。	60代	男性
23	銀行などのATM・・・画面が見えない。	60代	男性
24	列車ドアの手動開閉ボタン・・・ボタンの場所が分からない。	60代	男性
25	飲み物などの自販機・・・欲しい物がわからない。	60代	男性
26	遮光眼鏡が外出時外では良いが家の中や店舗・木陰では外さなければ見えなくなる。偏光レンズみたいなものがあれば良いと思う。	60代	男性
27	リモコン位置がまちまち：エアコンなどのリモコンボタンの位置が機種によってまちまち。	70代	男性
28	トイレのウォッシュレットのボタン操作版がまちまち：配置が一定でないため操作が難しい。過程では覚えれば何とかできるが、旅館や他人の家などでは機種によってまちまちで使えない。	70代	男性
29	炊飯器のボタン操作：音声出ないため間違えることがある。	70代	男性
30	プリンター操作：やはり音声でなくスキャン、コピーなどの操作は家人に手伝ってもらわないと使えない。	70代	男性

4.1.3 その他(全盲に近いロービジョン)

番号	日常生活で不便に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
1	テレビ・エアコン・LEDの照明器具などのリモコンが自由に使えない。	70代	男性
2	ビジネスフォンの操作が自由にできない	70代	男性
3	音声ガイドでスマホを一人で操作できない	70代	男性
4	アプリのダウンロードやパスワード登録など他人に頼っている	70代	男性
5	音響/映像機器がデジタル化され過ぎて操作が出来ない。ラジオ・ミニコンポ・デジタルカメラなど	70代	男性
6	冷蔵庫の温度調整ができない	70代	男性
7	洗濯機の時間設定など捜査できない。	70代	男性
8	現在所有している炊飯器の操作ができない	70代	男性
9	髪を染める際の商品に付属しているブラシが白色なので染料をこぼすことがある	70代	男性
10	トイレの水を流すボタン・レバーが分からない時がある。ドアの開く閉じるボタンを逆に勘違いすることがある。	70代	男性

4.1.4 その他 (光覚)

番号	日常生活で不便に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
1	タッチパネルでの操作。	60代	男性

4.1.5 その他(視野が狭い。中央は暗くなければ普通に見える。)

番号	日常生活で不便に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
1	他人のパソコン（自分のは工夫して使いやすくしていますが、他人のはカーソルを探すのが大変）。	60代	男性

4.1.6 選択なし

番号	日常生活で不便に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
1	公共施設のトイレ：流すボタンは位置の統一、または自動化をしてほしいです。	選択なし	男性
2	エレベーターのボタン 点字を使わない視覚障害者も多いので、ボタンは階の数字を浮き彫りにしたものが望ましいです。	選択なし	男性
3	公共トイレ等の仕様が色々すぎて、(ボタンがたくさんあって、非常ボタンもあるし)どこで流すのか(流すボタンがわからない)困ることがあり、自動で流れるとか同一仕様だったらいいと思う	選択なし	選択なし

番号	日常生活で不便に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
4	たくさんの、小さなボタンがついた家電。	選択なし	選択なし
5	ウチの子の場合、今一番困っているのが初めて行く場所の移動時です。私在家からGPSで子どものいる場所を確認しながらラインのビデオ通話で子どもの目の前の映像を映してもらいながら案内しています。この時GPSが時々電波の影響で10m位の誤差が生じる時があるのももう少し感度が上がればいいと思います。	選択なし	選択なし
6	駅構内図も予め調べまわります。何処の改札からでたら近いのかとか改札から出た時どんな様子なのかも調べます。特に駅の改札から出たところの景色が見たいです。大きな駅の一部にはストリートビューが少し添付してされている駅もあるのですがないところの方が多いです。地下街のストリートビューがあればいいなと思います。Googleマップのストリートビューは車道からの景色なので、徒歩目線のものもあればいいなと思います。	選択なし	選択なし
7	視覚障害者用の拡大読書器、オーカムマイアイ等、数ヶ月単位でレンタルで試してから購入したいです。以前に日常生活援助で購入した各大読書器はデジタル化のせいかボタンが平らになっていたり文字が見にくくて老眼の私もよく押し間違えます。デザイン重視になっているので昔ながらの物も残してもらって選択できるといいのかなとも思います。	選択なし	選択なし

4.2 日常生活で不便に感じている「コト」と、その内容

4.2.1 全盲

番号	日常生活で不便に感じている「コト」と、その内容	年代	性別
1	気づかぬうちに洋服に汚れをつけてしまうことがある。汚れのあるなしを気にせず選択をしているが、シミや汚れを、そこだけを洗うことができない。	60代	女性
2	エアコンの電源は操作できるが細かい設定ができずに不便	60代	女性
3	パソコンで振込用紙に印刷するとき、データは入れることができるが、印刷のボタンを音声を使って押せない。それができるパソコンアプリをさがしたい。	60代	女性
4	湯沸かしボイラー操作パネルで詳細の設定ができない。	60代	女性
5	同様に、ウォシュレットなども細かい設定ができない。	60代	女性
6	テレビの緊急情報が音響だけで内容が分からない、字幕を出しているなら音声でも言ってほしい。	60代	女性
7	デジタル化が進んだと言いながら役所ではたくさんの紙に名前・住所を何度も書かなければならない、マイナンバーカードは何のために作っているのか疑問に感じる。	60代	女性
8	電化製品のリモコン 操作が細かいし、物によっては、タッチパネルで操作しなければならない。	70代	女性
9	病院：診察の順番を数字表示されるため順番が来たかどうか不明。	60代	男性
10	自動ドア：ボタンにタッチして開くタイプ。	60代	男性
11	トイレ：音声案内があるタイプでもいろんなパターンがあり、説明は統一されていない。使用後の水を流す方法（自動以外）がわからないこと。	60代	男性
12	飲食店：券売機のお店では選択困難。回転寿司や居酒屋などでもタブレット等で選択するのは困難。	60代	男性
13	お店：セルフレジが増えていて一人では使用が困難。	60代	男性
14	食事において、一人では何がどこにあるのかわからない。	60代	男性
15	物を落としても、なかなか拾う事ができない。	60代	男性
16	庭の草取りなど外仕事が全くできない。	60代	男性
17	ほとんどが不便である。できることの方が少ない。	60代	男性
18	コンビニのセルフレジ。液晶タッチパネルが見えないので押せない。現金払い、カード、キャッシュレスなどがえられないし、お金の投入口の場所を覚えたとしても確認ボタンが押せない。セルフレジでない店舗では、少なくとも支払い画面はペイペイの画面を出すだけで店員さんがピッとやってくれるだけで済んだのですが、ヘルパさんと一緒の時はやってもらっている。一人での買い物の際は、欲しい品物をとってきてもらうことから全てを店員さんにお手伝いいただいている。 液晶タッチパネルが増えてきているが、私たちには使いづらいばかりです。	60代	男性

番号	日常生活で不便に感じている「コト」と、その内容	年代	性別
19	ご近所の方がポストに入れる回覧は機器を使って読めるものもあるが、みぞ掃除などはいつあるか等聞くようにしている。	60代	男性

4.2.2 ロービジョン

番号	日常生活で不便に感じている「コト」と、その内容	年代	性別
1	車の運転ができない為雨の日の買い物や移動。	50代	女性
2	何かを申請したり、報告したりするときに書類の提出を求められることが多く、データで送付してもらえればよいが、紙で送付されることが多い。	60代	女性
3	賞味期限や消費期限の書かれている場所がまちまちで、どこにあるのか探すのに時間がかかる。	60代	女性
4	掃除をするとき、ほこりや汚れが見えないこと。手で触って汚れの感触があるときはいいが、分からないことがおおい。特に液体汚れで透明な液の場合には、手で探らないと分からない。	60代	女性
5	店や好況施設などの公衆トイレの場所と、中の水を流すボタンが分かりにくい。特に温水便座のあるトイレは、壁についているパネルからボタンを探ることが困難。	60代	女性
6	飲食店で注文をするときタブレットで注文することが多くなったが、読み上げないので、店員さんと呼んで注文することになる。	60代	女性
7	ATMの読み上げがないことが多い。	60代	女性
8	階段 段差の端が同色で見分けづらい。	70代	女性
9	点字ブロックの色を周囲の色と同色を使用している。	70代	女性
10	暗所視支援眼鏡を買いたいが、居住自治体が日常生活用具に指定していない。	50代	男性
11	バスに乗る時：だいが良くはなってきたけれどもどこ行き伸ばすか案内がない事が多い。	50代	男性
12	バスに乗る時：反応しないと止まらないで通り過ぎることもある。	50代	男性
13	地下鉄や電車の接続：会社が変わると誘導してもらえない区間？が生じる。	50代	男性
14	紙で提出する書類が必要な時：紙の書類を書くことが困難。	50代	男性
15	JR が一人では半額にならない。	60代	男性
16	スクリーンリーダーなどのアプリやソフトを駆使しても、その読み上げ精度に限界を感じる。	60代	男性

番号	日常生活で不便に感じている「コト」と、その内容	年代	性別
17	ナビアプリで何とか単独歩行でたどりついては、建物の入り口がわからない、建物内の移動が困難など。	60代	男性
18	不十分なGPS精度がナビアプリの精度の限界を決めていること。	60代	男性
19	インターネットの閲覧やアンケートの際、全てのWebがボイスオーバーに対応しているとは限らないこと。	60代	男性
20	地図が認識できないこと。	60代	男性
21	自宅においても、壁や棚、ドアなどにぶつかること。	60代	男性
22	外出時に人の認識ができないこと。	60代	男性
23	一人で外出することが難しいこと(白杖と点字ブロックを使っただけの移動には限界がある。同行援護等の支援の充実(利用時間数の増加や依頼できる事業所を増やすなど)が必要。)	60代	男性
24	公共交通機関の安全や利便性の向上(ホームドアの設置、バスを利用するとき交通系カードをタッチする機会の位置や降車ボタンの位置がバラバラで利用しづらい)。	60代	男性
25	移動手段がない・・・地域により公共交通もなく移動手段に困る。	60代	男性
26	仕事がない・・・視覚障害では仕事が少ない。	60代	男性
27	NHKのニュースの音声字幕・・・字幕に音声がないので内容がわからない。	60代	男性
28	音報がない歩行者用信号機：天気が良い昼間帯は信号機の色が判別しにくいので音が鳴らないと安心して渡れない箇所が多い。	60代	男性
29	段差がある道路や建物	60代	男性
30	スロープが無いところ。	60代	男性
31	手すりが無い階段。	60代	男性
32	冷蔵庫の品物で賞味期限の順番がわからない：古いものから使いたいが簡単に判別しにくい。	70代	男性
33	履き物が移動されるとわからなくなる：家族が玄関で移動すると自分のスリッパがわからなくなる(足探りで探索)。	70代	男性
34	連絡文などがすぐに読めない：家族が来るか、音声読書機読み取りにゆかなければならない。	70代	男性
35	テレビやエアコンなどのリモコンの位置がわからなくなる：家族が同じ位置に戻してくれない。	70代	男性

4.2.3 その他(全盲に近いロービジョン)

番号	日常生活で不便に感じている「コト」と、その内容	年代	性別
1	買い物で行きたい店があっても徒歩で一人で行けない。	70代	男性
2	幅の狭い道路も怖くて横断できない。	70代	男性
3	衣：自分好みのコーディネートが出来なくなって来た。服装や顔周りは、第一印象として大事なため、自分感覚で服は決めていたのですが、色・がらの情報は同伴者やお店の人に聞くしかなく、それが似合っていると言われればそれで決めたりしているが、それぞれ感覚には個人差があるため、微妙な点分からないのが困りごとの一つ。また、その日、どんな服装にするか組み合わせをする場合、色・がらについて確認のため、家族に聞かなければならない。回数が多くなると家族もいやがります。シミなどもチェックしてもらわなければなりません。	70代	男性
4	食：テーブルに何が上がっているか分からない状況。結構、テーブル・床にこぼすため、外食の時は、とても気を使います。とくにホテルでのあらたまった会食においては困りごとです。ゆったり出来ない気持ちになりがちなので困ります。初めて一緒に会食する人や場所においては相当注意をしています。	70代	男性
5	住：廊下に物があれば危ないと思うせいで家の中でも歩行は慎重。気を使ってます。物を置かないようにと頼んでも一時的に置くこともあったので何かいい方法はないかと。証明器具の蛍光灯など自分で脱着していましたが、もう、今はなかなかできません。また、庭の木の選定で大掛かりのものは業者に依頼するとして、雑草の処理や花を植えるなど妻任せなので、いつも避難されてます。片付けや不用品の廃棄処理もそうなんですが、庭の草刈りのため電動草刈り機を購入しましたが、私には使えません。自分がやると必要なものまで切ってしまうたりコンクリートに当てる可能性があるため。全て妻の仕事になってしまいます。これで、ますます怒りが高まります。無理もありません。業者に依頼するのが一番ですが、何でもかんでも業者依頼では費用負担も大変。	70代	男性
6	仕事：業者依頼をした案件等について、その仕上がりを自分の眼で確認できないのが困りごと。しかしこれは、誰かに状況説明をしてもらいそれで納得するしかありません。また、現状把握も目を通さなければ手配もひとまかせになります。したがって、全てにおいて信頼できる人選、業者選びが大変です。	70代	男性
7	余暇活動：趣味・スポーツ関係：楽器の移動で苦労→衝撃を与えないよう。	70代	男性
8	団体での諸活動：メールのやりとりでファイル形式によっては読解が困難なものがあるため情報入手/理解に必用以上時間がかかったり人手を借りなければならないことが頻繁にあること。	70代	男性

4.2.4 その他（光覚）

番号	日常生活で不便に感じている「コト」と、その内容	年代	性別
1	違う電鉄会社、バスなどの乗り継ぎ。	60代	男性

4.2.5 その他（視野が狭い。中央は暗くなければ普通に見える。）

番号	日常生活で不便に感じている「コト」と、その内容	年代	性別
1	車の運転ができない。（危ないのでしない。）	60代	男性

4.2.6 選択なし

番号	日常生活で不便に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
1	パソコン・スマホでの作業中断。パソコンでキーボードのみで実行できずマウス操作が必要な場合、晴眼者がいないと先に進めなくなります。スマホでも同様のことがあります。キャプチャー認識(画像に書かれているくずれた文字を入力する作業)も音声補助がないと止まってしまう。	選択なし	男性
2	料理の動画サイト：料理サイトは音声解説がないのでわからないことがあります。	選択なし	男性
3	地図のテキスト化：お店や施設のアクセスページは地図だけのものがほとんどです。テキストの道案内がアルト助かります。	選択なし	男性
4	テレビ番組の音声解説の推進：ドラマの音声解説とともに字幕スーパーの番組は日本語字幕の読み上げもしていただきたいです。クイズ番組も音声解説がないと質問の意味がわからないものがあります。	選択なし	男性
5	JR 東日本のチケット予約は、事前に電話することでキャプチャー認識を解除できました。	選択なし	男性
6	車でしか行けない病院に受診しないといけないことや市の福祉施設が車でしかいけないところにある・・・。なんとか公共機関を使って歩いていっている。	選択なし	選択なし
7	商品の配置がしょっちゅう変わる、狭い通路のスーパー。店の前に置かれた自転車。	選択なし	選択なし

4.3 日常生活で便利に感じている「モノ」と、その内容

4.3.1 全盲

番号	日常生活で便利に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
1	音声ガイドのついで家電製品など。IH クッキングヒーター、炊飯器、電子レンジ、テレビ、テレビの録画再生機、音声スケール、音声置時計、触読式腕時計。	60代	女性
2	通信機器。iPhone、windows パソコン、ラクラクスマホ、ラクラクガラホ	60代	女性
3	デージー再生機	60代	女性
4	スマホアプリ	60代	女性
5	音声で操作できる ATM	60代	女性
6	デジタル化が進んだと言いながら役所ではたくさんの紙に名前・住所を何度も書かなければならない、マイナンバーカードは何のために作っているのか疑問に感じる。	60代	女性
7	カゴメのケチャップはキャップの 5 センチほど下に点字で「ケチャップ」と書いてある。マヨネーズもキューピーのマヨネーズは真ん中の下の方にキューピーさんの絵柄が触って分かるので、見分けが付きやすい。	60代	女性
8	シャンプーのボトルのギザギザも便利。	60代	女性
9	アイフォーンの読み上げアプリ、眼鏡に装着する読み上げ機も便利。	60代	女性
10	化粧品で一回分がワンプッシュで出るのは便利。	60代	女性
11	ネコの形の温湿度計は便利です。	60代	女性
12	外出の際のトイレ トイレの中の、ペーパーの場所、水栓コックの場所や方式が統一されていないので、とまどう。	70代	女性
13	音響信号	60代	男性
14	食料品の包装に切れ目がついていること。	60代	男性
15	洗濯洗剤のジェルボール。	60代	男性
16	IH クッキングヒーターに操作方法について音声で解説する機能があること。	60代	男性
17	ワンプッシュタイプの醤油差し。	60代	男性
18	iPhone のアプリに文字を読み上げるもの、色を判別するものがあること	60代	男性
19	PCでは、音声を読み上げるアプリがあり、ネットでの情報を得られたEメールのやりとりができる。	60代	男性
20	デージー版で音訳者による本が読める	60代	男性
21	電化製品で一部音声による案内がある。	60代	男性
22	各種便利グッズがある。	60代	男性

番号	日常生活で便利に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
23	Bose のサングラス型イヤホン Frames Alto (Bluetooth 接続)。サングラスなので遮光にもなり、指向性スピーカーなので完全に耳が露出した状態で使える。顔から外れてしまうことがない。	60代	男性
24	SONY LinkBuds も外の音も聞こえるが、耳に差し込むタイプでかなり小型なので落としてしまう心配がある。スマホで Google Map、Microsoft Soundscape、Eye Navi アプリをつかっただけの歩行時に便利です。骨伝導型イヤホンより音質も良いのではないかと思います。ただし、街中でハンズフリーで電話をしていると周りの人から「大丈夫ですか」と声をかけられます。(ハンズフリーイヤホンとは分からないようです。)	60代	男性
25	牛乳パック開封口の切込み、シャンプーリンスのプッシュ部の突起の有無は触って分かるので、やはり便利です。	60代	男性
26	音声パソコン	70代	男性
27	iPhone	70代	男性
28	音声腕時計	70代	男性
29	プレクストーカー	70代	男性
30	白杖	70代	男性
31	AI スピーカー	70代	男性
32	音声で対応しているすべてのもの。例えば音声ソフトが入っているパソコン、アイフォンのボイスオーバーでの操作等。	60代	男性
33	ATM の操作は電話機を使う。	60代	男性
34	洗濯機は操作ボタンにプチシールを貼ってそこだけ押せばよいようにセットしてある。	60代	男性
35	テレビはリモコンの操作ボタンで覚えている。	60代	男性
36	基本的に操作が簡単で毎日使うものは覚えている。	60代	男性

4.3.2 ロービジョン

番号	日常生活で便利に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
1	ガスコンロの魚焼き器が魚の形状(切り身、干物、姿焼き)や焼き加減を選んでセットすると自動で焼きあがったら火を消してくれる	60代	女性
2	スライサー(野菜の薄切り用)	60代	女性
3	0.7ミリのボールペン。太く書けるので見やすい。	60代	女性

番号	日常生活で便利に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
4	黒いまな板やしゃもじ。黒いまな板は百均で買ったもので、下敷きのように薄っぺらい。その上で野菜を切って、野菜を包むようにまな板の両端を合わせてそのまま鍋に入れることができるので、こぼれにくい。しゃもじは白米がわかりやすい。	60代	女性
5	レノア（柔軟剤）のボトル。注ぎ口の横にギザギザがついているので、その部分を上にすれば注ぐときに馱がこぼれにくい。	60代	女性
6	音声ガイド付きの電子レンジ、炊飯器、エアコンなどの電化製品。ただ全部を読み上げはしていないのが不便。例えば電子レンジは「650ワット」と読んだ後は時間設定は読まない。つまみを回すときのカチカチという回数で何秒かを数えないといけない。	60代	女性
7	大きさの違う拡大読書機。デジカメぐらいの大きさのものを買い物するときには使う。値段や年月日を見るときに便利。10インチの拡大読書機は郵便ぶつの書面を読むのに便利。	60代	女性
8	iPhoneのEnvisionアプリ。書面をカメラ認識してテキスト化して読み上げたり、保存できる。	60代	女性
9	コインをいれるところが区分されている財布。私は1円玉と5円玉をいれる区分、10円玉だけを入れる区分、100円玉だけを入れる区分、500円玉と50円玉を入れる区分に、それぞれ分けて入れていると、取り出しやすい。	60代	女性
10	牛乳パック 洗剤などのボトルの開ける位置がわかる様になっている。	70代	女性
11	ボイスオブデイジーは便利で見えているときより読書が増えた。	50代	男性
12	スマートフォン：ある程度目の代わりになる	50代	男性
13	家電の点字標記：大まかな操作が出来る	50代	男性
14	トイレの点字標記：ボタンの意味が分かる	50代	男性
15	映画などの音声ガイド：状況把握できる	50代	男性
16	サピエ：とても快適に読書？出来る	50代	男性
17	白杖：持っていると親切にしてくれる人がいる	50代	男性
18	ワークマンのスリッポン：滑りにくくて浅い水たまりも気にせず歩ける	50代	男性
19	白杖	60代	男性
20	パソコンやスマホで使用する音声対応アプリやソフト	60代	男性
21	音声アシスト付の電化製品全般	60代	男性
22	白杖	60代	男性
23	電磁ロック式玄関ドア	60代	男性

番号	日常生活で便利に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
24	自動照明	60代	男性
25	音声で操作ができたり利用できるもの (AI スピーカー、スマホ (iPhone の voice over の機能や視覚障害者用のソフト) , パソコンの読み上げソフトなど)	60代	男性
26	サピエ図書館	60代	男性
27	スマホ・・・ボイスオーバーが搭載されていて見えなくても使える。	60代	男性
28	スマホアプリ・・・視覚障害者も便利に使えるアプリが増えた。	60代	男性
29	スマートスピーカー・・・声でいろいろな操作や知りたいことが分かる。	60代	男性
30	音声パソコン・・・音声で使えるので便利	60代	男性
31	スマートフォン：書類、郵便物等、音声読み上げアプリで音読できること	60代	男性
32	建物のエレベーター	60代	男性
33	音声エアコン：知らないで購入しましたが、使用している1代は音声で操作がわかるので非常に便利	70代	男性
34	iPhone の読み上げ機能 (ボイスオーバー)	70代	男性
35	同上のアプリケーション (アンビジャン、スマートニュース、グーグル翻訳、アイナビなど)	70代	男性
36	アレクサ：時計代わりや天気、癒しの音楽などで利用	70代	男性
37	音声読書機 (クリアリーダープラス) : 制度はあまりよくないが利用、最近アンビジャンを使うことが多い	70代	男性
38	音声機器：温度計、血圧計、体重計、水量センサーなど。	70代	男性

4.3.3 その他 (全盲に近いロービジョン)

番号	日常生活で便利に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
1	音声パソコン⇒白黒反転で使用	70代	男性
2	拡大読書器⇒使用困難な見え方になって来ているが、まだ、白黒反転で使用。	70代	男性
3	読書のためのポケットデジター	70代	男性
4	メモ録のためのミニ IC レコーダー	70代	男性

番号	日常生活で便利に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
5	アナログのラジオ	70代	男性
6	音声電卓	70代	男性
7	点字用透明テープ⇒パソコンキーボードの位置をを分かりやすくするために使用。	70代	男性
8	白黒反転定規	70代	男性
9	サインのための窓枠ガイド	70代	男性
10	遮光メガネ⇒まぶしさ軽減	70代	男性
11	人感センサーライト⇒玄関土間に落ちないように、また、方向の目途として取り付け。	70代	男性
12	プッシュ式歯磨き泡タイプ	70代	男性
13	音声体重計	70代	男性
14	音声血圧計	70代	男性
15	音声 IH ヒーター	70代	男性
16	点火/消化ガイダンスファンヒーター	70代	男性

4.3.4 その他（光覚）

番号	日常生活で便利に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
1	i P h o n e のボイスオーバー機能	60代	男性

4.3.5 その他（視野が狭い。中央は暗くなければ普通に見える。）

番号	日常生活で便利に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
1	人感センサー付きソーラーライト（複数付けて、庭の歩いていくところを順次照らすようにしています。）	60代	男性

4.3.6 選択なし

番号	日常生活で便利に感じている「モノ」と、その内容	年代	性別
1	音声ガイドのある家電で、特に三菱電機の電子レンジとハードディスク内蔵テレビです。	選択なし	男性
2	スマートスピーカーは視覚障害者にとって必需品だと思います。	選択なし	男性
3	家電で色々と話して知らせてくれるというのは便利。何度に設定しましたとか。	選択なし	選択なし
4	ガスだと消し忘れがあると自動で消えてくれる。	選択なし	選択なし
5	音や言葉で知らせる家電。最近では Siri の様にリモコンを触らずに声で反応してくれる家電	選択なし	選択なし
6	AirTag は便利です。子供のリュックや財布に入れて置くと何処にいるのか分かり安心します。	選択なし	選択なし
7	オーデリックの明暗センサー付き LED 足元灯。コンセントに差し込めて災害時には、懐中電灯として使える。	選択なし	選択なし
8	Google マップのストリートビューは行く場所を予めシュミレーションできるので大変重宝しています。	選択なし	選択なし

4.4 日常生活で便利に感じている「コト」と、その内容

4.4.1 全盲

番号	日常生活で便利に感じている「コト」と、その内容	年代	性別
1	テレビの画面開設	女性	60代
2	映画の画面開設	女性	60代
3	スマホの読み上げ機能	女性	60代
4	パソコンの音声読み上げソフト	女性	60代
5	Envision AI	女性	60代
6	Seeing AI	女性	60代
7	ICカードリーダー	女性	60代
8	Sullivan+	女性	60代
9	三菱UFJ アプリ	女性	60代

番号	日常生活で便利に感じている「コト」と、その内容	年代	性別
10	生協が音声端末で注文でき、注文受付や配達内容をメールでくれること。	女性	60代
11	コープの宅配はネットで注文ができる。産地や特徴、値段など確認できて、重い物も配達してもらえるので助かる。	女性	60代
12	IHヒーターで音声説明のついたもの	女性	70代
13	JR 電鉄または私鉄電鉄の駅員さんの誘導 有人改札で、目的駅までの誘導を依頼すると、各駅に連絡を取り、誘導してくれる。	女性	70代
14	ゆうちょ ATMなどで音声ガイドの受話器タイプの操作機があること。	男性	60代
15	鉄道駅など有人改札があること。	男性	60代
16	同行援護	男性	60代
17	鉄道によるサポート	男性	60代
18	本人と介助者が運賃割引を受けられる交通系 IC カード（2枚セット）近畿では「スルッと KANSAI」が私鉄、地下鉄に対応している。来年3月には JR でも使用できるようになる予定。家族や同行ガイドと乗車する際、切符を購入する手間がない。切符購入するのに、券売機の呼び出しボタンを押して駅員さんが来るのを待ったりすることがなくなった。チャージは自分一人でもテンキー付き（音声案内対応）の券売機なら可能です。	男性	60代
19	同行援護サービス。	男性	60代
20	買い物や通院、掃除等はヘルパーサービスを利用。	男性	60代
21	乗り物等すべて人的に移動のお手伝いをしてもらえるもの。例えば、飛行機、JR、電車、バス、タクシー等。	男性	60代

4.4.2 ロービジョン

番号	日常生活で便利に感じている「コト」と、その内容	年代	性別
1	windows10 で PCTalker とか入れなくても、メールの音声入力や読み上げができること。	女性	60代
2	iPhone を使うこと。時刻や天気、ニュースなどは通知をオンにして、voiceover が勝手に読み上げる。メール設定で、パソコンで受信したメールを iPhone でも読み上げる。	女性	60代
3	航空会社や空港の対応：とても親切で対応が良い。	男性	50代
4	オンラインセミナー：どこでも視聴できる。	男性	50代
5	オンライン会議：どこでも参加できる。	男性	50代
6	役場の対応：だいぶ丁寧になってきた。	男性	50代
7	横浜市の福祉バス	男性	60代
8	音声に対応する Web ページ	男性	60代
9	毎週のトレーニングジムでの同行援護	男性	60代

番号	日常生活で便利に感じている「コト」と、その内容	年代	性別
10	日常生活用具や補装具の補助(1割負担で購入できる)	男性	60代
11	同行援護の福祉サービス (外出や買い物等に同行して支援してくれること)	男性	60代
12	同行援護・・・視覚障害者の行動には必須。しかし、地方ではサービスを提供してくれる業者がなく困っている。	男性	60代
13	JRなどのサービス・・・事前にお願ひすれば乗り換えなどに対応してくれる。	男性	60代
14	ハートフルパスカード：車で移動する際、障がい者専用駐車場に優先して駐車できること。	男性	60代
15	同行援護を使えること：遠方での用事にドア ツー ドアで利用できるためとても助かっている。	男性	70代
16	JRのサポート：改札口から目的の改札口まで丁寧に誘導してもらえる	男性	70代

4.4.3 その他 (全盲に近いロービジョン)

番号	日常生活で便利に感じている「コト」と、その内容	年代	性別
1	平日の日中は、サポート関係においてやや自由に移動できる環境にあるため不便さは比較的解消されています。	男性	70代
2	土日においては、趣味のスポーツや奉仕活動が多い中、請願者・ロービジョンの手助けがあったり、ある会においては、自分のサポートチームがあって、その助力で活動できているのでとてもありがたいことです。	男性	70代
3	JRなど公共交通機関を利用した場合、席への誘導、乗り継ぎなど手助けしてもらえるのがありがたく便利です。	男性	70代
4	特に日常において便利でありがたいことは、音声パソコンに読書のためのポケットデージー、それに音声使用での 아이폰 です。	男性	70代

4.4.4 その他 (光覚)

番号	日常生活で便利に感じている「コト」と、その内容	年代	性別
1	視覚障害者用に開発された各種便利な無料のアプリ。	男性	60代

4.4.5 その他 (視野は狭いですが、中央は暗くなければ普通に見えています)

番号	日常生活で便利に感じている「コト」と、その内容	年代	性別
1	気を使ってくれる周辺の方々のサポート (暗い時に手を貸してくれる、落としたものを探すなど)	男性	60代

4.4.6 選択なし

番号	日常生活で便利に感じている「コト」と、その内容	年代	性別
1	単独歩行時のガイドは大変助かります。	男性	選択なし

4.5 日常生活で使う「モノ」で使う時に工夫していること

4.5.1 全盲

番号	日常生活で使う「モノ」で使う時に工夫していること	年代	性別
1	操作ボタンがはっきりしないものは凸点シールを貼る。	60代	女性
2	IH クッキングヒーターのシールがすぐ外れるが、立ち位置が同じなら触るマークがなくてもタッチパネルが使える。	60代	女性
3	衣類、台所の容器など物は同じ形の色違いは使わない。手にして違いのあるものを選んで購入する。	60代	女性
4	タッチメモというシールに録音できるペンのような物は重宝している。例えば冷凍食品など、作り方まで録音できるので、誰かがいる時に読んでもらって録音しておけば一人の時でも調理ができる。資料を仕分けした時にクリアファイルにシールを貼って録音しておけば後から資料や手紙を探すのに便利。薬の仕分けもジップロックに入れて録音したシールを貼っておけば一人でも飲み間違いを防げる。音声が付いていない洗濯機にも操作メニューを録音したシールを貼っている。防水のシールは色や柄を録音して洋服に縫い付けている	60代	女性
5	iPhone アプリにより購入した商品の内容や調理方法について読みあげさせて調理すること	60代	男性
6	物を温める場合、夜間などをコンロで沸かさずに、電子レンジで温める。	60代	男性
7	預金通帳の記帳するページが開けるようにクリップではさんでいる。ATMでの記帳の際、開くページと投入の方向がこれで分かるようにしている。同行ガイドさんにもお願いもできるが、できれば見られたくないものであるため。お金の引き出しはパスワードの入力があるので、自分自身でATMに付属の受話器（音声案内）で行える。	60代	男性
8	パソコンのキーボードや電化製品のよく使う所に、どっとシートを張る。	70代	女性

番号	日常生活で使う「モノ」で使う時に工夫していること	年代	性別
9	使った道具や品物を使用後はもとあった場所に片づける。	70代	女性
10	白杖と携帯アプリ（アイナビなど）を組み合わせて歩行を楽しんでいる。	70代	男性

4.5.2 ロービジョン

番号	日常生活で使う「モノ」で使う時に工夫していること	年代	性別
1	旅行の荷物は背負う。	50代	男性
2	化粧品の試供品の中身がわかるようにシールを貼っている。（容器が同じ形態で中身が違うため）	60代	女性
3	飾りの付いた髪ゴムを傘に付けておくと、傘立てにたくさん入っていても探しやすい。	60代	女性
4	水色のテーブルクロスの上に、黒い細長い布を敷いて、さらに透明なビニールクロスをかけて食卓を使っている。白いお皿は黒い布の部分に置くと分かりやすい。水色はだいたいどんな器もわかりやすい。	60代	女性
5	飾りのついたクリップ。外出先で靴を脱いだときクリップで挟んでおくと、履くときにわかりやすい。白杖のひもにクリップのひも部分をつけておくと、そのクリップを服を挟むと、レジやATMで操作するとき白杖が倒れたり邪魔になったりしにくい。	60代	女性
6	白杖を他人に見えるよう歩く。	60代	男性
7	スマホを使ったICタグの活用	60代	男性
8	家電やリモコンや電気のスイッチ類に「ポチのシール」(?)を張って区別が付きやすいようにして使っている。	60代	男性
9	整理用ケース・・・引き出しの多くある整理用ケースを上手に使い整理。	60代	男性
10	スマートフォンのヴォイスオーバー、shiri および読上げアプリの活用。	60代	男性
11	カテゴリーをまとめる。	70代	女性
12	決めた入れ物に戻す。	70代	女性
13	外出するバックに必要なものを入れておく。	70代	女性

番号	日常生活で使う「モノ」で使う時に工夫していること	年代	性別
14	炊飯時の水の適量のはかり方について：お味噌汁に使うオタマで簡単に適量を図ることができます。 <ul style="list-style-type: none"> ・まず砥いだお米を炊飯器に入れ ・適当にお水を加える ・オタマを水平にお米の上に乗せ、お玉に入ってくる水は一度捨てる。 ・オタマの中に水が入らなくなったら、今度は4合のお米ならオタマいっぱいの水を4回加える。 5合のお米なら5回水を加えます。 ※炊飯器の目盛りが見えなくても、これで誤りなくおいしいご飯が炊けます。ただし、お米の鮮度や品種によっては若干の修正が必要です。	70代	男性

4.5.3 その他（全盲に近いロービジョン）

番号	日常生活で使う「モノ」で使う時に工夫していること	年代	性別
1	滑り止めテープ⇒ドラムステックを落とさないように握る箇所に巻いている。	70代	男性
2	輪ゴム⇒切符の往復の区別などに。	70代	男性
3	壁クロス材⇒ギター の 3、5、7、12 フレットに小さく長方形に切って貼っている。	70代	男性
4	劣化しはがした時にギター のネックがベタ付かないのでよい。	70代	男性
5	各種ストラップ⇒バックのファスナーなどに付け目印代わりに。	70代	男性
6	スマホのメール本文に歌詞の打ち込み⇒スワイプして行送りしながら歌う。	70代	男性

4.5.4 その他（光覚）

番号	日常生活で使う「モノ」で使う時に工夫していること	年代	性別
1	ドットシールの活用	60代	男性

4.5.5 その他（視野が狭い。中央は暗くなければ普通に見える。）

番号	日常生活で使う「モノ」で使う時に工夫していること	年代	性別
1	パソコンに大きなカーソル、センターボタンを押すとカーソルを画面中央に移動させるアプリを入れて使っています。	60代	男性

4.5.6 選択なし

番号	日常生活で使う「モノ」で使う時に工夫していること	年代	性別
1	カラビナ(ネックレスの留め具を大きくしたもの) リュックの持ち手やベルトに付けておきます。 荷物が追加された場合に連結できるので手を空けることができます。ひもと組み合わせば電車・バスの手すりなどにバッグをぶらさげることができます。	選択なし	男性
2	安全ピン 靴の左のベロの裏に付けて左右がすぐにわかるようにしています。 靴下は他と紛れないように安全ピンで左右をペアにして洗濯しています。 背広の上下ペアを確認できるようにしています。 上着の左右の袖の小指側と親指側、裾の中央の5カ所のいずれかに安全ピンを付けます。ズボンの左右の裾の小指側と親指側、腰の後ろの計5カ所のいずれかに安全ピンを付けます。上着とズボンの安全ピンを同じ位置に付ければ、5着の背広の上下ペアが正しいか確認できます。安全ピンを2個ずつにすれば10着まで確認できます。	選択なし	男性
3	点字シール マンションの部屋を間違えないように玄関ノブに点字シールを貼っています。ポストの底面には手紙の取り漏れを防ぐため点字シールを貼っています。 洋服やネクタイのタグに色や柄を点字で書いた、点字シールをテグス(釣り糸)で付けています。	選択なし	男性
4	養生テープ(はがしても再利用できる粘着テープ) 買って来た食品の分類に使用しています。例:チューハイとビールを買ったらビールだけに貼っておきます。 点字テープの代用もできます。 杖の先端に何重か巻いておくと杖が折れたときの補修用に使えます。	選択なし	男性
5	クリップ 洗濯ばさみを小さくした金属製のクリップで文具売り場で購入しました。スマホ、リンクポケット、財布、白杖など外出時に持ち歩く小物に付けています。 バッグのポケットに入れた小物の紛失防止のため、ポケットに安全ピンを付けてそこにクリップを止めています。 電車で傘を持って座ったときは、傘に付けたクリップを自分の服のどこかに付けておきます。 いねむりをしていても立ち上がると傘が付いてくるので紛失を防止できます。 白杖に付けたクリップを洋服につければ両手を離しても倒れないので、男性は小用トイレで便利です。	選択なし	男性
6	小型懐中電灯 白杖にマジックテープでとめて夜間目立つようにしています。	選択なし	男性
7	必要なボタンに凸シールを貼っている。	選択なし	選択なし

4.6 日常生活で工夫している「コト」

4.6.1 全盲

番号	日常生活で工夫している「コト」	年代	性別
1	スマホのOCRアプリは、必要に応じて使い分ける。	60代	女性
2	調理時間だけが知りたいとき、品名だけが知りたいときは seeing AI の短いテキストを利用、文書の内容を知りたいときは、サリバンプラス、seeing AI のテキスト読み上げなど等を使う、パソコンに転送できるので便利。	60代	女性
3	油を購入する時に、サラダ油、ごま油、オリーブオイルなど、形の違うボトルを選んで購入している。	60代	女性
4	ガイドさんと出かけたときにトイレ使用时、内部状況や配置、水を流す方法を聞いておくこと。	60代	男性
5	外食する際、配膳された器の位置と中身についてお店の人に聞くこと。	60代	男性
6	歩幅を覚えておけば、歩くだけで距離を測ることができる。	60代	男性
7	自分自身の身体の長さを覚えておけば物の長さがわかる。 例えば、身長・掌の長さ・腕の長さ等々。	60代	男性
8	自販機で飲み物を買う際、スマホで Envision AI アプリのインスタントテキストモードを使って読ませて選んでいる。完全には読み上げてはくれないが、ある程度は対応できる。Coke ON、Be My Eyes やアイコサポートアプリは使っていない。スマホをかざしていると周りに人がいたら「お手伝いしましょうか」と声をかけていただけることが多い。	60代	男性
9	マンションのエレベーターの良く使うボタンに点字シールを貼っている。音声パソコンの良く使うキーに点字シールを張っている。	70代	男性
10	テーブルの上のコップを倒さないようかごに入れて倒さない様工夫している。	70代	男性
11	スマホのアプリでサリバンプラスとビーマイアイズは大変便利に使っている。	60代	男性

4.6.2 ロービジョン

番号	日常生活で工夫している「コト」	年代	性別
1	物を定位置に置く。家族にも協力してもらう。	50代	女性
2	点字シールを貼ってそれが何かわかるようにする。	50代	男性

番号	日常生活で工夫している「コト」	年代	性別
3	物の定位置を決めている。	60代	女性
4	扇風機などのスイッチがフラットになっているとき、凸点シールをスイッチの横に貼っている。電源は大きい凸、風量などは小さい凸のシールを貼っている。ほかの電気器具も同じ。	60代	女性
5	家の中の配置。	60代	男性
6	物を動かさない。動かしても、元に戻す。	60代	男性
7	ドアを中途半端に開けっ放しにしない。	60代	男性
8	出来る限り、床にもものを置かない。	60代	男性
9	整理整頓に心がけて探す時間を少なくする。	60代	男性
10	自室の整理整頓・・・置く場所を決めておく。引き出しケースを使い整理。	60代	男性
11	段差がわかるよう、自宅の階段にコントラストの効いたストッパー付粘着シールを貼っている。	60代	男性
12	ファイルをバックの中に入れておきます。小物をまとめる。	70代	女性
13	先の困っている「もの：」に対して、リモコン、パソコンなど指で触ってわかるような小さな貼りものをつけています。それくらいです。	70代	男性

4.6.3 その他（全盲に近いロービジョン）

番号	日常生活で工夫している「コト」	年代	性別
1	同じ物を着ないように、脱いだものはカゴに入れること。	70代	男性
2	ペット犬を踏まないよう、いそうな所はすり足で歩くように。	70代	男性
3	置き場所を忘れないようにとった所に戻す。	70代	男性
4	浴室にお湯を張るときアイフォンでタイマーをかける。	70代	男性
5	飲食の際、グラスは、カナラズ右手の先におく。	70代	男性

4.6.4 その他（光覚）

番号	日常生活で工夫している「コト」	年代	性別
1	オープンチャットコミュニティ参加による情報収集	60代	男性

4.6.5 その他（視野が狭い。中央は暗くなければ普通に見える。）

番号	日常生活で工夫している「コト」	年代	性別
1	暗いところと、人込みを出来るだけ避けるようにする。	60代	男性

4.6.6 選択なし

番号	日常生活で工夫している「コト」	年代	性別
1	<p>単独歩行はゆっくり点字ブロックの上を歩く。一人の時はできるだけゆっくり歩くようにしています。バイクのハンドルや飛び出した看板など、白杖だけでは認識できない障害物があります。</p> <p>また、出会い頭での歩行者との接触をすべて防ぐことは困難です。当たることを想定しながら被害を最小限にするようゆっくり歩くようにしています。</p> <p>駅構内では多少回り道になっても点字ブロックの上を歩いています。</p> <p>私の行く方向を他の歩行者が判断しやすくなります。</p>	選択なし	男性
2	自宅入り口がわかりにくいので、明るい街頭の数で判断している。	選択なし	選択なし

4.7 その他、ご意見など

4.7.1 全盲

番号	日常生活で工夫している「コト」	年代	性別
1	見えなくなっずいぶん時間がたってしまいました。生活の中に不便を感じなくなってきたかもしれません。自分ができる範囲の中に自分の生活を納めるようになったからかもしれません。	60代	女性
2	スマホのOCRアプリを使えるようになって、協会の郵便物など、家族のお世話になることが少なくなりました。	60代	女性
3	大きな町の中心地に住んでいるので、交通が便利、誘導ブロック、音響信号、エスコートゾーンなどもかなり完備されているので、急に買い物に行きたくなっても出かけて、必要なものを手に入れることができる。住んでいる環境が恵まれています。	60代	女性
4	パソコン、 아이폰など、困ったときに、サポートしてもらえる環境にも恵まれています。	60代	女性
5	移動支援アプリなど、様々な所で開発が進められているが、互換性が無い、完成度ももうちょっと、というものがたくさんある。協力して良い物を作って欲しい。	60代	女性
6	2の質問①から質問⑥は答えにくかった。具体的に何か例をあげるとか、この製品についてどう思うか、便利に使う工夫をどうしているか等答える番号を選ぶとか問いかけてもらったら答えやすい。	60代	男性
7	アンケートで記述が多いのは面倒だ。	60代	男性
8	普段の生活の中でもものやことの言い方をあまり意識したことがない。説明はあったが、アンケートに説明文は少ない方がよい。	60代	男性
9	既に、こと、ものは便利に使えるように工夫や誰かの助けを借りて生活をしている。改めて不便だと思うものは使用しないようになった。	60代	男性
10	アンケートはものごとがひらがな表記となっているが、問い合わせはカタカナ表記になっている。統一ではないのか。	60代	男性

4.7.2 ロービジョン

番号	日常生活で工夫している「コト」	年代	性別
1	会員に広く呼び掛けることで多くの工夫が共有できるでしょうから、とても良いアンケートだと思います。	50代	男性

番号	日常生活で工夫している「コト」	年代	性別
2	ロービジョンと言っても見え方は千差万別なので、便利なことや不便なことは違ってくると思うが、まだ比較的視力のある人にとっての便利、不便は高齢者も似たような感じではないかと思うので、そのへんは企業に改善してもらいやすいのではないかと思う	60代	女性
3	視覚障害者だけでなく誰でも使いやすいユニバーサルデザインを、商品ボトル、牛乳パック、トイレのボタンなど幅広く使用してほしいと願っています。	60代	女性

4.7.3 その他（全盲に近いロービジョン）

番号	日常生活で工夫している「コト」	年代	性別
1	自由記述なので楽かなと思いましたが、改めて考えて見るとどんなことを工夫していたかなど、自分なりにはあまり意識はしていなかったもので、本アンケート、結構、時間がかかってしまい回答が遅くなってしまいました。 アンケート案の作成に関わった方々、お疲れ様でした。	70代	男性

4.7.4 その他（光覚）

番号	日常生活で工夫している「コト」	年代	性別
1	質問の内容が抽象的で広範囲となるので、もう少しカテゴリー別に意見を求めたほうがより詳細な回答が得られるのではないかと思います。 例えば「もの」に関しては、家電に関して、調理器具に関して、OA機器に関してなど。 「こと」に関しては、公共交通機関の利用について、病院の利用について、役所、自治体施設や公共機関の利用、支援団体や各種コミュニティの利用について、ある程度区分して問いかけていただいたほうが、回答もしやすかったのではと感じました。	60代	男性

4.7.5 その他（視野が狭い。中央は暗くなければ普通に見える。）

番号	日常生活で工夫している「コト」	年代	性別
1	視野が狭いので、気を付けないとぶつかりますが中央はまだ、はっきり見えているので アンケートの回答も余り参考にならないかと思えます。無理やり回答した感が否めません。	60代	男性

4.7.6 選択なし

番号	日常生活で工夫している「コト」	年代	性別
1	<p>企業に対応願いたいこと エアコンの温度切替 設定温度上下の際に、25度の時に音の高さがかわるなど25度がわかるようにならないか。 25度がわかれば見えなくてもリモコンのボタンでいつでも好きな温度に設定できる。 設定温度の上げ下げ時に必ず音がでるので、上記対応はそんなにむずかしいものではないと考える。</p>	選択なし	選択なし

5. 便利なこと、不便なこと、工夫している「モノ」や「コト」アンケート調査票（概要）

都道府県協会長・部会長の皆様へ
QOLC 共用品ワーキンググループ

便利なこと、不便なこと、工夫している「モノ」や「コト」に関するアンケートのお願いです。

「施設」「交通機関」に続いて、「情報」に関してもバリアフリーに関する法律が制定され誰もが暮らしやすい「共生社会」にむけての動きが活発になってきています。

その動きは大変喜ばしいことですが、個々の障害の細部にわたってはそれぞれの当事者団体で不便や便利な「モノ」や「コト」を自ら明らかにし団体内で共有すると共に、必要に応じて関係機関に伝えることで、更にモノやコトと共に社会が変わっていくと思います。

そのような経緯で、今まで一人のものだった不便、便利、そして自ら行っていた工夫をみんなの情報に変えていくと多くの人の「不便さ」をみんなで「便利」に変えていくことができます。

この度、トライアルとして協会長、部会長のみなさんに「不便なモノやコト」「便利なモノやコト」「工夫しているモノやコト」を下記のアンケートにお答えいただき、協会内で情報を共有したいと思います。

つきましては、下記の問いに関してお答えいただき、7月31日(月)までにメールで
ad-info2023001@kyoyohin.org
までご送付いただけますと幸いです。

送っていただいた内容は、個人が特定できるものは除き、会員間で共有するために報告書にしたいと思っています。

更に、ニーズが多いモノやコトに関しては、その製品やサービスを提供している機関に報告と共に提案もできたらと思っています。

ささいなことでも、大きなことでも構いません。是非、情報をお寄せいただけたらと思います。

便利なこと、不便なこと、工夫している「モノ」や「コト」、アンケート（案）

1. 回答される方に関してお答えください。

①～⑤は、該当する番号の前に○を付けていただくか、該当する番号のみ残して該当しない番号は削除していただけますと幸いです。

①性別：1) 男、2) 女、3) その他

②年代：1) 10代、2) 20代、3) 30代、4) 40代、5) 50代、6) 60代、7) 70代、8) 80代～、

③見え方：1) 全盲、2) ロービジョン、3) その他（ ）

④主に使用する文字等（複数回答可）：1) 墨字、2) 点字、3) 音声、4) その他（ ）

⑤歩行する時の状況（複数回答可）：1）白杖、2）盲導犬、3）家族・友人・同行援護、4）その他（ ）

2. 日常生活で使うモノやことに関して教えてください。

質問①から質問⑥は自由記述です。各回答数は一つに限らず、いくつでも構いません。

質問①

日常生活で不便に感じている「モノ」と、その内容について教えてください。

質問②

日常生活で不便に感じている「コト」と、その内容について教えてください。

質問③

日常生活で便利に感じている「モノ」と、その内容について教えてください。

質問④

日常生活で便利に感じている「コト」と、その内容について教えてください。

質問⑤

日常生活で使う「モノ」で使う時に工夫していることがあれば、その内容を教えてください。

質問⑥

日常生活で工夫している「コト」があれば、その内容を教えてください。

3. その他、ご意見など ご自由にお書きください。

尚、アンケートに関する問い合わせは、下記までお願いします。

「モノ」や「コト」アンケート担当：takubo@kyoyohin.org 田窪友和（共用品推進機構）

本件についてのお問合せ先は公益財団法人共用品推進機構です。
住所は、〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町二丁目5番4号
電話番号は、03-5280-0020 FAX：03-5280-2373
e-mail は、jimukyoku@kyoyohin.org
報告書の活用については、公益財団法人共用品推進機構にご相談ください。